

# PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度	引田城跡保存活用事業		担当課名	生涯学習課
事務事業名					
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善		
<p>■目的</p> <p>令和2年3月に国史跡に指定された引田城跡の認知度を高めるとともに、保存活用を進める。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>○来訪者 2,000人/年</p> <p>○ハイキングガイド利用 300人/年</p> <p>【達成値(R5実績値)】</p> <p>○来訪者 2,473人/年 (続日本100名城スタンプラリー)</p> <p>○ハイキングガイド利用 232人/年</p>	<p>■具体的取組</p> <p>○保存活用計画の策定</p> <p>史跡引田城跡保存活用計画策定委員会を開催し、計画内容を検討し、策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定委員会の開催</li> <li>・保存活用計画パブリックコメントの実施</li> </ul> <p>○受入体制の充実</p> <p>引田城跡への来訪者に対応するため、施設管理の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場、仮設トイレの管理</li> </ul> <p>○啓発活動の実施</p> <p>様々な手法で引田城跡の啓発に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・続日本100名城スタンプラリー</li> <li>・引田城跡ハイキングガイド</li> <li>・ガイドマップの配布</li> <li>・動画投稿サイトを利用したPR活動</li> <li>・引田城跡歴史考証図の作成</li> </ul> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>○全体 2,726千円</p> <p>【主な内訳(文化財保護費)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 69千円</li> <li>・委託料 246千円</li> <li>・需用費 2,260千円</li> <li>・賃借料 138千円</li> <li>・役務費 13千円</li> </ul> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>○保存活用計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会開催 2回</li> </ul> <p>○受入体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場、仮設トイレの管理</li> </ul> <p>○啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・続日本100名城スタンプラリー</li> <li>・引田城跡ハイキングガイド</li> <li>・ガイドマップの配布</li> <li>・動画投稿サイトを利用したPR活動</li> </ul> <p>→再生回数計5,910回 (令和2年5月配信開始)</p>	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>○保存活用計画の策定</p> <p>令和5年9月、文化庁文化財調査官と現地を確認し、計画内容について指導を受けた後、計画策定委員会を令和6年2月に開催し、石垣の保存など専門的かつ地域に根ざした意見があり、策定に向けて進展があった。</p> <p>○受入体制の充実</p> <p>令和3年度から開始した駐車場及び仮設トイレの清掃を継続して実施し、衛生面を保つよう取り組み、来訪者の利便性を高めることができています。</p> <p>○啓発活動の実施</p> <p>引き続き、続日本100名城スタンプラリー、引田城跡ハイキングガイドを実施。</p> <p>また、現在残っている引田城跡を描いた絵図(引田城跡想像図)は、建物の構造の信憑性は低く、啓発には不向きであることから、俯瞰図、城下町、近代の引田のまち並みの様子からなる3つの歴史考証図を、子どもにもわかるビジュアルで作成し一般向けの啓発材料とする。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>○保存活用計画の策定</p> <p>委員会及び文化庁調査官の指摘内容を県教育委員会と協議して、専門的な指摘に耐えうる計画策定を進める。</p> <p>○受入体制の充実</p> <p>引田城跡周辺の山林は、国有林、瀬戸内海国立公園、保安林など保存、整備にあたり様々な規制があるため、保存活用計画策定と並行して、管理等について関係機関との協議を進める。</p> <p>○啓発活動の実施</p> <p>継続的な啓発活動は関係団体の協力が不可欠である。</p> <p>また、観光資源として活用するために地域創生課や市観光協会との連携・情報共有を進める。</p> <p>地域おこし協力隊によるSNSでの発信や動画配信など様々なツールを活用して市内外に積極的に情報発信していく。</p> <p>より引田城跡を理解するため、継続した現地見学会などの開催が必要である。</p>		

※KPI … 重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。